

**連絡（令和2年4月7日 午前9時30分）大阪府立刀根山高等学校長 安田幸一**

生徒の皆さん、保護者の皆さま、関係者の皆さま、本校の教育活動にご理解とご協力いただいていることに感謝申し上げます。この事態に対して学校は大阪府、大阪府教育委員会の指示に従い、その範囲で活動を企画運営しております。

ただ、どうなるのだろうか、わからない、という思いで待っているのではなく、多岐の状況に対応するため、一つ一つの課題を想定内の取り組みになるように、その都度ベストを尽くして検討を続けております。

今回は4月3日の通知において、「入学式について」、「5月6日までの登校について」の指示があり、直ぐに3日のうちに検討を行い、4月8日、9日についての連絡をさせていただきました。しかしこの度その通知内容が改められます。ただし、具体的な内容は今現在の時点(4月7日午前9時30分)では「4月8日の教育活動は中止」としか指示はありません。

よって明日のことでありながら、この時点では、「明日8日の入学式は実施しない、本日7日の新入生の検診は実施する」ことしかお伝えできません。

このように、指示を冷静に受け取り、そこからベストの対応を目指すことを繰り返しています。どうかこのことをご理解いただきたいと願っております。

そのような中で、緊急事態宣言の指示内容(この時点ではまったくわかりません。)に応じて、入学許可(入学式の目的)はどうなるのか、学習についてはどうしていくのか、生徒と教職員の健康についてはどうするのかを検討課題として考えております。

その他にも生徒のストレス、部活動の不安、PTA活動、また、その先には行事のこと、考査のこと、評価のこと、進路のことと課題はいっぱいありますが、すべての営みを国や大阪府からの指示に照らし合わせて丁寧に再構築していく所存です。

長々となりましたが、私はこの事態に対応することに覚悟を持って臨んでまいります。どうぞご理解とご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

大阪府立刀根山高等学校長 安田幸一